

Japanese man In NY (ニューヨーク生活)



Photo provided by Yasuhide Iwakiri

《 R.I.P. Barry-san 》

2021年12月8日(米国現地時間)の朝、偉大なジャズ・ピアニスト、バリー・ハリスさんが亡くなりました。バリーさんのお弟子さんのサクソフ奏者 Mark さんから聞きましたが、バリーさんは11月21日に入院され、一時退院されましたが、再度入院され、12月8日の朝8時頃、心臓が弱まり息を引き取られたそうです。

バリーさんとの出会いは、20代前半～20代半ばの頃、ウェイターとして働いていたニューヨーク8番街と45丁目の角に佇む「KODAMA」というレストランでした。当時ブロードウェイと48丁目でワークショップを行っていたバリーさんは、週の半分以上ほぼ毎日のように、夕方4時頃になると必ず店にやって来ました。いつも決まって、ミュージカルシアターが並ぶ45丁目の窓際の2人がけのテーブルに座り、味噌汁とほうれん草のおしんじやサラダ、その日によってお寿司を2つ3つ美味しく食べてからワークショップに向かって行きました。

出勤の時は毎日バリーさんの注文を取らせて頂き、親しくなるに連れて、味噌汁の具を多めに入れたり、オーナーに内緒で食後に抹茶のアイスクリームを出したり、バリーさんがテーブルに座ると、バリーさんに気付かれないように店内のBGMをバリーさんのアルバムの曲に切り替えたりして、バリーさんを驚かせたりしていました。冬の時期はコートに真っ赤なマフラー姿で、必ずスポーツ新聞を手に店に来てくれました。通りから店内に居る自分の姿を見つけると、にこっと微笑んで手を挙げ、店に入るなり、満面の笑顔で「Hey Masa!」と声を掛けてくれました。そんな日常が続くうちに自分のことを「My Japanese Son」とも呼んでくれました。自分にとっても辛いことや嫌なことがあっても、バリーさんの笑顔を見るといつも救われていました。

ニューヨークから帰国後もバリーさんが来日するとコンサートに駆けつけて、自分の雑誌「The Walker's」を発行後は毎号バリーさんに送らせて頂き、インタビューにも応じてくれました。晩年は時々体調を崩しながらも必ず復活し、自身のコンサート以外にも世界各国でワークショップを開催したり、後進の指導にも情熱をかけて取り組まれていました。

数年前、Markさんがバリーさんの自宅で撮影してくれた自分宛てのビデオメッセージを送ってくれましたが、自分の結婚時の写真を今も大切に持っていてくれ、ニューヨークで生命が誕生した自分の息子についても触れてくれましたが、このビデオは一生の宝物です。バリーさんと最後に電話で話したのは、2019年9月でその時もMarkさんが繋いでくれました。バリーさんはジャズ史に残る偉大なジャズ・ピアニストでしたが、自分にとっての思い出はニューヨークのレストランでの何気ない日常、プライベートでのバリーさんです。今はまだバリーさんの死が信じられず悲しい限りですが、一番にあの素敵な笑顔と真っ赤なマフラー姿が思い出されます。

2020年に発行した自分の雑誌「The Walker's」Vol.61の巻頭特集で取り上げた「現代版」ジャズ・ミュージシャン3つの願い【Part-5】に寄せてくれたバリーさんの3つの願いは以下の願いでした。

1 健康に百歳を迎えること。2 ジャズを存続させること。3 もっと学んでいること。

1週間後の12月15日に92回目の誕生日を控えていたバリーさんですが、亡くなる最期の最期までジャズに身を捧げたその姿はジャズ界の誇りだと思っています。そして、おこがましいかもしれませんが、自分にとっては「My American Father」でもあり、大往生だったのだと思っています。「バリーさん、ありがとうございます。バリーさんとの思い出は一生忘れることはありません。天国でも素敵なジャズピアノを披露し続けて下さい。」享年91歳。謹んでご冥福をお祈り致します。

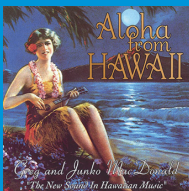
Hawaii Walker's (ハワイの歩き方)

Old Stadium Park

オールド・スタジアム・パーク

今回はホノルルのサウス・キング・ストリートに佇む「オールド・スタジアム・パーク」。憩いの場として開放されているこの地には、嘗てホノルル・スタジアムがあった。1926年にオープンし、観客席数約25,000、プロ・フットボールやマイナーリーグ・ベースボールの試合やコンサートが行われ、ハワイ大学のフットボール・チームのホームグラウンドでもあった。老朽化が進み1976年に取り壊されたが、あのベープ・ルースもプレイし、1957年10月にはエルビス・プレスリーがコンサートを行った。

《 ハワイな一枚 》



アロハ・フロム・ハワイ
グレッグ&ジュンコ・マクドナルド
Kona Kai [Import CD]

ハワイ在住のグレッグ & ジュンコ・マクドナルド夫妻が2006年に発表したアルバム。心地良いスティール・パンの演奏等、ハワイの雰囲気満載。全15曲収録。